

四郷っ子

【避難訓練】

4月22(月)火災を想定した避難訓練を行いました。「訓練、訓練。給食室から出火しました。児童の皆さんは、先生の指示に従って、すみやかに運動場へ避難してください」の放送で、各教室の窓が一斉に閉められ、運動場までの避難経路を通過して、避難場所へ移動しました。教室から運動場へ出るまではハンカチで口元を押さえて担任を先頭にすばやく避難できました。ほとんどの子どもが運動場へ出てから避難場所へかけ足で集まることができました。ただ、中には避難してくるときの真剣さが少し足りない児童がいました。避難場所では、避難訓練の意義、講評と課題



を校長から聞き、訓練の大切さを学びました。

- ・ 避難にかかる時間が短いほど助かる
- ・ ハンカチを持つ習慣が命を救う
- ・ 人の目を見て話を聴く力が身を守る

避難訓練の放送から避難場所での人員確認までの時間が、4分12秒でした。次回は、地震を想定した避難訓練を行いますが、より早く、より安全に、より真剣に取り組み、あつてはほしくないですが、本番に備えたいと思います。備えあれば憂いなし。



【授業参観とPTA総会】

4月27日(土)に本年度第1回目の授業参観とPTA総会を行いました。連休の初日にもかかわらず保護者の方がたくさん参観されました。この日、PTAとして安全確認登校を実施し、通学路の安全を確かめてもらいました。PTA総会では職員紹介の後、昨年度の事業や決算報告、本年度の活動方針や事業計画、予算や新体制の承認など話し合われました。すべて滞りなく承認され、本年度のPTA活動がスタートしました。



裏に続きます

【4月23日（火）遠足】



きょうだい学年で遠足に行きました。1・6年は南部丘陵公園、2・5年と3・4年は目的地が同じで四日市中央緑地公園でした。この日は太陽が雲間から顔を出すとあたたかさを感じる天気でした。子どもたちは各公園にある遊具や自分たちで工夫した遊びで楽しんでいました。この日、他の学校と重なることはなく、目的地では遊具や遊びのスペースは四郷小学校の児童の貸切でした。お昼には、お家の人が作ったお弁当をおいしそうに食べていました。春の暖かい一日を楽しく過ごしました。

【木7スタディを始めます】

昨年度の取組に引き続き4～6年生を対象に木曜日の7限目、学習補充をしたいと考えています。基礎学力を補充する機会を確保し、自分の力で進めていくことができるよう支援していこうと考えています。下校時刻が16時15分と遅くなりますので、お迎えが必要となる場合が考えられます。その点もご了承ください。開始は今月末の予定です。原則木曜日に「木7スタディ」を位置づけしますが、曜日が変わったり、なくなったりする日もあります。家庭訪問で担任から声をかけさせていただきますので、詳しいことは遠慮なくお尋ねください。

5月の生活目標： 「きまりを守り、安全に気をつけて生活しよう」

子どもたちは新しい教室や学校生活に慣れてきて、自分らしさを現すことができる子が増えてきました。望ましい成長の姿が見えてくる反面、きまりへの意識が薄くなりやすいので、学校事故を少なくする意味において「廊下歩行」を徹底していきます。担任からの呼びかけや児童会役員の放送での呼びかけや役員と代表委員の休み時間での廊下での呼びかけなどで活動を進めていきます。また、天候により外に出られない日があります。「雨の日の過ごし方や持ってきてもいいもの」についても学級で話し合いを持ちます。

【話し合い】

4月の子どもたちの様子を見ていて、自分の思いを友だちに素直に伝えられなくてトラブルになるケースが多かったように思います。友だちに言葉でうまく伝えられないので、暴力に訴えてしまうことがありました。互いにけんかとなり、けがをさせてしまうこととなります。止めに入る子もいますが、その子が巻き込まれてしまうこともありました。暴力ではトラブルを解決することはできません。何を相手に伝えたいのか、どのように考えているのかを伝えるのは言葉が必要です。興奮してきたら、大きく深呼吸して少し間をおいて話をするか、他の友だちから自分の考えを伝えてもらうか、先生に相談するか、解決の仕方があります。子どもの発達段階や性格によってコミュニケーションのとり方は変わりますが、「話し合い」が基本となります。暴力は絶対ダメであることをご家庭でも話し合ってください。